高等学校 令和7年度（１学年用） 教科　家庭　　科目 家庭基礎

教　科：　家庭　　科　目：　家庭基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　I　組　（aクラス　出席番号№１～№20）

使用教科書：（「家庭基礎　明日の生活を築く」（開隆堂出版）　　）

教科　家庭　　の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる発達と生活の営みを主体的・総合的に捉え必要な理解を図りそれらに係る技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及社会における生活の中から問題を見いだし課題の設定・解決・評価する能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて社会と協働しながら主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目　家庭基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
衣食住、家族・家庭、福祉、消費生活、環境など人の一生に関わる事柄について理解し、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともにそれらに係る技術を身に付けていく。	自身の生活を見つめ、家族や地域および社会における問題点を見出して課題を設定し、解決策を構想・実践・評価・考察し、それらの事を理論的に表現し生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、より良い社会の構築に向けて地域社会の一員として積極的に参画しようとする意欲を育てると共に、自身の周りだけでなく地域の生活の充実向上を図り実践していこうとする意欲を培う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 食生活と健康 【知識及び技能】 健康や環境に配慮した食生活を適切に実践する。 【思考力、判断力、表現力等】 食生活についての問題点を見いだし解決・実践・評価をする。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決に工夫・創造して実践し改善しようとする能力を養う。	・指導事項 食事の機能と栄養 栄養バランスの取れた献立作り 食生活の分析と改善 調理技術 ・教材 教科書、資料集、資料プリント ・一人１台端末の活用　等 栄養バランスの分析 食生活に係る最新データの検索	【知識・技能】 食生活に係る事柄に、自己や家族の食生活の計画・管理について理解している。 【思考・判断・表現】 食生活についての問題点を見いだし、解決策を構想・実践・評価・改善し考察したことを倫理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	10
	B 生活を支える経済 【知識及び技能】 生活における経済と社会とのかかわりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 経済生活の中での課題を設定・解決・評価をする。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて経済生活を工夫・創造・実践・改善しようとする能力を養う。	・指導事項 自立のための収入と支出 お金を借りること（貯蓄と負債） 金融市場と家計 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 経済生活に係る最新データの検索 家計収支の計算	【知識・技能】 家計の構造・管理、生活と社会経済の関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 生涯を見通した経済生活の中で問題点を見いだし、課題解決に向け解決策を構築し考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	6
	C 消費行動と意思決定 【知識及び技能】 消費者生活の現状と課題についてについて理解し、生活情報を適切に収集・整理できる。 【思考力、判断力、表現力等】 自立した消費者として課題を見つけ解決に向けての考察ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 消費生活を工夫・創造・実践・改善しようとする能力を養う。	・指導事項 消費者問題の現状と解決 消費生活に関わる情報 契約と責任 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 消費者問題最新データの検索 消費者情報収取の方法	【知識・技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の仕組みを理解し、生活情報を適切に収集・整理できる。 【思考・判断・表現】 自立した消費者として生活情報を活用し責任ある行動や消費について問題点を見いだし、解決・実践・改善したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
2学期	D 衣生活と健康 【知識及び技能】 健康で快適な衣生活のための情報収集・整理が適切にできる。 【思考力、判断力、表現力等】 衣生活の中での問題点を見つけ課題解決に向けての考察ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決に主体的に取り組み、衣生活の工夫・問題解決をする能力を養う。	・指導事項 被服の発生と着用目的 被服の科学と管理 持続可能な衣生活 生活に必要な縫製技術 ・教材 教科書、資料集 実習教材（マスクけーつ） ・一人１台端末の活用　等 被服に関する情報検索 被服の機能分析のための情報収集	【知識・技能】 健康で快適な衣生活を構築するための情報収集・整理が適切にできており、必要な技術を身につけている。 【思考・判断・表現】 衣生活の中での問題点を見いだい課題を設定し解決・実践・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	10
	E 住生活と健康 【知識及び技能】 ライフステージに応じた住生活について理解すると共に適切な住生活が実践できる。 【思考力、判断力、表現力等】 住生活の中での問題点を見つけ課題解決に向けての考察ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて住生活の工夫・創造・実践し改善しようとする態度を養う。	・指導事項 住まいの果たす役割 健康で快適、安全な住まいと設計 持続可能な住生活 ・教材 教科書、資料集 住宅設計シート ・一人１台端末の活用　等 住宅事情に関する情報検索 住宅設計のための情報収集	【知識・技能】 住宅の特徴や安全・環境等に配慮した住生活の適切な計画・管理について理解し、適切な住生活の実践ができている。 【思考・判断・表現】 地域社会との関わりに配慮し住生活の中で問題点を見いだし課題解決・実践・改善し考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	7

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	F 高齢者の生活と福祉 【知識及び技能】 高齢者の特徴・生活などについての理解を深め、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の生活について問題点を見いだし課題解決に向けて論理的に考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢者の生活・福祉について生活を工夫・創造し問題解決をしようとする意欲を養う。	・指導事項 高齢者の尊厳と自立 高齢者の生活と福祉 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 高齢者と社会に関する情報収集 高齢者の支援技術の情報収集	【知識・技能】 高齢者に関する様々な状況について理解すると共に生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 高齢者と取り巻く社会の問題点を見いだし課題解決に関する実践・評価・改善をし、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
3学期	G 子どもの生活と保育 【知識及び技能】 親の役割や保育について理解すると共に乳幼児の心身の特徴を理解して適切な生活支援の基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 子どもを取り組む生活の中での問題点を見いだし課題解決に向けて論理的に考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもの生活や保育についての課題を見つけ課題解決のために生活を工夫しようとする意欲を養う。	・指導事項 子どもの権利と社会 子どもの心身の発達 子どもとの関わり・支援 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 乳幼児と社会に関する情報収集 乳幼児を支える技術等の情報収集	【知識・技能】 子どもを取り巻く環境や親の役割についての理解を深め、乳幼児と適切にかかわることが出来る基礎的な技能を習得できた。 【思考・判断・表現】 子どもの生活を取り巻く課題を見つけ出し課題解決のために主体的に取り組み、生活を工夫・創造し実践している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	7
	H 家族・家庭 【知識及び技能】 適切な生活情報を収集し、家族・家庭生活を取り巻く社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域の一員としての役割について考え問題点を見いだし、解決策を見つけ出していこうとする意欲を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて生活を工夫・創造・実践しようとする態度を養う。	・指導事項 生活設計と家族・家庭 家族・家庭を取り巻く社会状況 家族と法律 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 家族を取り巻く社会の情報収集 家庭生活を支える法律の情報収集	【知識・技能】 家族・家庭と社会との関わりについて理解し、自立した生活を営むために必要な情報を理解し正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 家族が協力して社会の一員としての役割を果たしていくことついて考え、課題設定を行い工夫・実践・解決し、道筋を立てて説明・発表している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	7
	I 青年期の自立 【知識及び技能】 各ライフステージの特徴と課題を理解し、自立した生活を営むための情報の収集・整理を行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の意思決定に基づき責任をもって行動し、生活の中での課題を見いだし解決しようとする意欲を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の構築に向けて自己の生活を工夫・創造していける青年期の在り方を自ら考えていく。	・指導事項 人の一生と生活課題 自分の進路を考える 働き方を考える 将来を見通した青年期の生き方 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 ライフサイクル表の作成 生き方、働き方に関する情報収集	【知識・技能】 ライフステージの特徴について、青年期の課題の重要性について理解し自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理ができている。 【思考・判断・表現】 社会の一員としての役割を果たしながら自己の生涯を見通して主体的に考え将来に現在・将来の生活についての課題を見いだし、解決策や実践・評価について理論的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計 70

高等学校 令和7年度（１学年用） 教科　家庭　　科目 家庭基礎

教　科：　家庭　　科　目：　家庭基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　I　組　（bクラス　出席番号№21～№40）

使用教科書：（「家庭基礎　明日の生活を築く」（開隆堂出版）　　）

教科　家庭　　の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる発達と生活の営みを主体的・総合的に捉え必要な理解を図りそれらに係る技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及社会における生活の中から問題を見いだし課題の設定・解決・評価する能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて社会と協働しながら主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目　　家庭基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
衣食住、家族・家庭、福祉、消費生活、環境など人の一生に関わる事柄について理解し、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともにそれらに係る技術を身に付けていく。	自身の生活を見つめ、家族や地域および社会における問題点を見出して課題を設定し、解決策を構想・実践・評価・考察し、それらの事を理論的に表現し生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、より良い社会の構築に向けて地域社会の一員として積極的に参画しようとする意欲を育てると共に、自身の周りだけでなく地域の生活の充実向上を図り実践していこうとする意欲を培う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 青年期の自立 【知識及び技能】 各ライフステージの特徴と課題を理解し、自立した生活を営むための情報の収集・整理を行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の意思決定に基づき責任をもって行動し、生活の中での課題を見いだし解決しようとする意欲を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の構築に向けて自己の生活を工夫・創造していける青年期の在り方を自ら考えていく。	・指導事項 人の一生と生活課題 自分の進路を考える 働き方を考える 将来を見通した青年期の生き方 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 ライフサイクル表の作成 生き方、働き方に関する情報収集	【知識・技能】 ライフステージの特徴について、青年期の課題の重要性について理解し自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理ができている。 【思考・判断・表現】 社会の一員としての役割を果たしながら自己の生涯を見通して主体的に考え将来に現在・将来の生活についての課題を見いだし、解決策や実践・評価について理論的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	8
	B 家族・家庭 【知識及び技能】 適切な生活情報を収集し、家族・家庭生活を取り巻く社会状況を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域の一員としての役割について考え問題点を見いだし、解決策を見つけ出していこうとする意欲を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて生活を工夫・創造・実践しようとする態度を養う。	・指導事項 生活設計と家族・家庭 家族・家庭を取り巻く社会状況 家族と法律 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 家族を取り巻く社会の情報収集 家庭生活を支える法律の情報収集	【知識・技能】 家族・家庭と社会との関わりについて理解し、自立した生活を営むために必要な情報を理解し正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 家族が協力して社会の一員としての役割を果たしていくことついて考え、課題設定を行い工夫・実践・解決し、道筋を立てて説明・発表している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	7
	C 子どもの生活と保育 【知識及び技能】 親の役割や保育について理解すると共に乳幼児の心身の特徴を理解して適切な生活支援の基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 子どもを取り組む生活の中での問題点を見いだし課題解決に向けて論理的に考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもの生活や保育についての課題を見つけ課題解決のために生活を工夫しようとする意欲を養う。	・指導事項 子どもの権利と社会 子どもの心身の発達 子どもとの関わり・支援 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 乳幼児と社会に関する情報収集 乳幼児を支える技術等の情報収集	【知識・技能】 子どもを取り巻く環境や親の役割についての理解を深め、乳幼児と適切にかかわることが出来る基礎的な技能を習得できた。 【思考・判断・表現】 子どもの生活を取り巻く課題を見つけ出し課題解決のために主体的に取り組み、生活を工夫・創造し実践している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2学期	D 高齢者の生活と福祉 【知識及び技能】 高齢者の特徴・生活などについての理解を深め、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者の生活について問題点を見いだし課題解決に向けて論理的に考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢者の生活・福祉について生活を工夫・創造し問題解決をしようとする意欲を養う。	・指導事項 高齢者の尊厳と自立 高齢者の生活と福祉 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 高齢者と社会に関する情報収集 高齢者の支援技術の情報収集	【知識・技能】 高齢者に関する様々な状況について理解すると共に生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 高齢者と取り巻く社会の問題点を見いだし課題解決に関する実践・評価・改善をし、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善を一連の活動として捉えている。	○	○	○	6

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	E 住生活と健康 【知識及び技能】 ライフステージに応じた住生活について理解すると共に適切な住生活が実践できる。 【思考力、判断力、表現力等】 住生活の中での問題点を見つけ課題解決に向けての考察ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決に向けて住生活の工夫・創造・実践し改善しようとする態度を養う。	・指導事項 住まいの果たす役割 健康で快適、安全な住まいと設計 持続可能な住生活 ・教材 教科書、資料集 住宅設計シート ・一人１台端末の活用　等 住宅事情に関する情報検索 住宅設計のための情報収集	【知識・技能】 住宅の特徴や安全・環境等に配慮した住生活の適切な計画・管理について理解し、適切な住生活の実践ができている。 【思考・判断・表現】 地域社会との関わりに配慮し住生活の中で問題点を見いだし課題解決・実践・改善し考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	7
	F 衣生活と健康 【知識及び技能】 健康で快適な衣生活のための情報収集・整理が適切にできる。 【思考力、判断力、表現力等】 衣生活の中での問題点を見つけ課題解決に向けての考察ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決に主体的に取り組み、衣生活の工夫・問題解決をする能力を養う。	・指導事項 被服の発生と着用目的 被服の科学と管理 持続可能な衣生活 生活に必要な縫製技術 ・教材 教科書、資料集 実習教材（マスクけーつ） ・一人１台端末の活用　等 被服に関する情報検索 被服の機能分析のための情報収集	【知識・技能】 健康で快適な衣生活を構築するための情報収集・整理が適切にできており、必要な技術を身につけている。 【思考・判断・表現】 衣生活の中での問題点を見いだい課題を設定し解決・実践・改善し、考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	G 生活を支える経済 【知識及び技能】 生活における経済と社会とのかかわりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 経済生活の中での課題を設定・解決・評価をする。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の構築に向けて経済生活を工夫・創造・実践・改善しようとする能力を養う。	・指導事項 自立のための収入と支出 お金を借りること（貯蓄と負債） 金融市場と家計 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 経済生活に係る最新データの検索 家計収支の計算	【知識・技能】 家計の構造・管理、生活と社会経済の関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 生涯を見通した経済生活の中で問題点を見いだし、課題解決に向け解決策を構築し考察したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	6
	H 消費行動と意思決定 【知識及び技能】 消費者生活の現状と課題についてについて理解し、生活情報を適切に収集・整理できる。 【思考力、判断力、表現力等】 自立した消費者として課題を見つけ解決に向けての考察ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 消費生活を工夫・創造・実践・改善しようとする能力を養う。	・指導事項 消費者問題の現状と解決 消費生活に関わる情報 契約と責任 ・教材 教科書、資料集、資料冊子 ・一人１台端末の活用　等 消費者問題最新データの検索 消費者情報収取の方法	【知識・技能】 消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の仕組みを理解し、生活情報を適切に収集・整理できる。 【思考・判断・表現】 自立した消費者として生活情報を活用し責任ある行動や消費について問題点を見いだし、解決・実践・改善したことを論理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	6
	I 食生活と健康 【知識及び技能】 健康や環境に配慮した食生活を適切に実践する。 【思考力、判断力、表現力等】 食生活についての問題点を見いだし解決・実践・評価をする。 【学びに向かう力、人間性等】 課題解決に工夫・創造して実践し改善しようとする能力を養う。	・指導事項 食事の機能と栄養 栄養バランスの取れた献立作り 食生活の分析と改善 調理技術 ・教材 教科書、資料集、資料プリント ・一人１台端末の活用　等 栄養バランスの分析 食生活に係る最新データの検索	【知識・技能】 食生活に係る事柄に、自己や家族の食生活の計画・管理について理解している。 【思考・判断・表現】 食生活についての問題点を見いだし、解決策を構想・実践・評価・改善し考察したことを倫理的に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に主体的に取り組み生活の中で工夫・創造・実践・改善しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
							合計 70